

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
【部門区分】第 7 部門第 3 区分  
【発行日】平成 28 年 3 月 17 日 (2016.3.17)

【公開番号】特開 2015-149586 (P2015-149586A)  
【公開日】平成 27 年 8 月 20 日 (2015.8.20)  
【年通号数】公開・登録公報 2015-052  
【出願番号】特願 2014-21014 (P2014-21014)  
【国際特許分類】

H 0 4 R 1/10 (2006.01)

【F I】

H 0 4 R 1/10 1 0 4 Z

H 0 4 R 1/10 1 0 4 B

【手続補正書】

【提出日】平成 28 年 1 月 29 日 (2016.1.29)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

第 1 の端部と、第 2 の端部と、前記第 1 の端部と前記第 2 の端部との間を相互に接続する通路を有する外表面と、を有する装着部と、  
前記装着部の内側に配置され、電気音響変換装置の音導管と係合されるための取付部とを具備するイヤピース。

【請求項 2】

請求項 1 に記載のイヤピースであって、  
前記通路は、前記外表面に設けられた複数の突起間に形成されるイヤピース。

【請求項 3】

請求項 1 に記載のイヤピースであって、  
前記通路は、前記外表面に形成された溝部であるイヤピース。

【請求項 4】

請求項 1 ～ 3 のいずれか 1 つに記載のイヤピースであって、  
前記通路は、前記装着部の軸方向に沿って形成された複数の第 1 の通路部を有するイヤピース。

【請求項 5】

請求項 4 に記載のイヤピースであって、  
前記通路は、前記複数の第 1 の通路部を相互に接続する複数の第 2 の通路部をさらに有するイヤピース。

【請求項 6】

請求項 2 に記載のイヤピースであって、  
前記複数の突起は、前記第 1 の端部側に形成されたテーパ状の第 1 の縁部と、前記第 2 の端部側に形成されたエッジ状の第 2 の縁部とをそれぞれ有するイヤピース。

【請求項 7】

請求項 2 に記載のイヤピースであって、  
前記複数の突起はそれぞれ、吸盤形状を有する  
イヤピース。

【請求項 8】

請求項 1 ～ 7 のいずれか 1 つに記載のイヤピースであって、  
前記装着部は、前記通路に設けられた複数の貫通孔をさらに有する  
イヤピース。

【請求項 9】

第 1 の端部と、第 2 の端部と、前記第 1 の端部から前記第 2 の端部へ向けて水分を排出  
することが可能な通路を有する外表面と、を有する装着部と、  
前記装着部の内側に配置され、電気音響変換装置の音導管と係合されるための取付部と  
を具備するイヤピース。

【請求項 10】

電気音響変換素子と、前記電気音響変換素子で発生した音波を導出する音導管とを有す  
る本体と、  
第 1 の端部と、第 2 の端部と、前記第 1 の端部と前記第 2 の端部との間を相互に接続  
する通路を有する外表面と、を有する装着部と、  
前記装着部の内側に配置され、前記音導管と係合された取付部と  
を有するイヤピースと  
を具備する電気音響変換装置。